

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 共助社会づくり課
 担当名: NPO認証担当
 内線: 2815

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P4	県民活動総合センター管理事業費			一般会計	総務費	県民費	県民活動推進費	県民活動総合センター管理運営費	
事業期間	平成元年度～令和10年度	根拠法令	県民活動総合センター条例		針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	17
					分野施策	0806	多様な主体による地域社会づくり	SDGsターゲット	17-17
1 事業概要 県民活動総合センターの運営により、県民活動を促進する。 同センターは各活動分野を複合した大規模な施設のため、管理運営を指定管理者に委任することにより、効率的に利用者サービスの向上を図る。 ア 県民活動総合センター管理事業費 △13,496千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県民活動総合センター管理事業費 指定管理者による県民活動総合センターの管理運営 328,195千円 イ 彩の国市民活動サポートセンター運営事業費 指定管理者による彩の国市民活動サポートセンターの運営 9,196千円 (2) 事業計画 県民活動総合センターの管理を指定管理者に委任し、効率的に利用者サービスの向上を図る。 (3) 事業効果 県民活動総合センターの利用者数(令和6年度765,290人) 【活動指標(アウトプット)】県民活動総合センター、彩の国市民活動サポートセンターの運営 【成果指標(アウトカム)】施設利用者数 748,000人 施設の利用者満足度 90%以上 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 事業の実施に際し、NPO、ボランティア、大学、企業、行政等との連携を図っている。 ア NPO、ボランティア等と連携し、「彩の国いきいきフェスティバル」等イベントを開催。 イ 各市町市民活動サポートセンター、大学ボランティアセンターと連携し、「埼玉市民活動サポートセンターネットワーク」(サボセンネット)を運営、市民活動支援機能強化を図る。 ウ 大学連携講座等を開催し、生涯学習機会を提供。 (5) 補正予算の概要 ア 光熱費が見込みを下回ったこと等による減額(歳出) イ 廃棄業務委託の契約差金による減額(歳出) ウ 行政財産使用料が見込みを上回ったことによる増額(歳入)						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		使用料・手数料							
決定額	△13,496	1,082						△14,578	337,391
現計額	350,887	2,284						348,603	

事業内訳書

事業名	県民活動総合センター管理事業費		
単位事業名	県民活動総合センター管理事業費	予算額	△ 13,496千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	1,082	—	行政財産使用料 駐車場等
一般財源	△14,578	—	
合計	△13,496	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△8	—	施設確認等旅費の減
需用費	△4	—	会議開催費の減
役務費	△2	—	資料郵送費の減
委託料	△13,482	—	県民活動総合センター管理運営委託料、廃棄業務委託の契約差金の減
合計	△13,496	—	